

令和6年度 小・中学校における環境教育の取組み

社会科（第3学年）

テーマ【 SDGsレポート ～私たちに何ができるのだろうか？～ 】

四條畷市立田原中学校

《学習のねらい》

- ・17個のSDGs目標について理解を深めるとともに、日本や世界で起きている問題に関心を持つ。
- ・2030年の目標達成に向けて、自分達に何ができるのかを考えて、行動を起こすことができる。

《学習の流れ》

実施時期 7月～9月

- ①ユニセフが発行している「SDGs副教材」の冊子を使用し、現代社会が直面している数多くの課題について理解を深める。
- ②17個のSDGs目標から、自分が調べたい項目を1つ選ぶ。
- ③タブレット端末を利用し、「現状」「今後の課題」「対策」などを各自で調べる。（夏休みの宿題）
- ④調べた内容をもとに、「感じたこと」「考えたこと」を書く。（夏休みの宿題）
- ⑤上の③・④を1枚のレポートにまとめ、9月実施の文化学習発表会で掲示し、交流する。

《指導のポイント》

- SDGs副教材を使いながら、どのような問題が日本や世界で起きているか、それがどれだけ深刻かについて気づく。
- 各自、タブレット等で調べた内容を、文字だけでなく、写真・絵・グラフを効果的に使って分かりやすくまとめる。
- レポートのタイトルには、SDGs目標のマークを使い、読み手の興味を引きつけるものを自分で考える。
- 他の生徒のレポートを読むことで、自分が調べた課題だけでなく、現代社会が抱える様々な問題にも興味・関心を持つ。

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー等》

タブレット端末、教科書（公民的分野）

SDGs副教材の冊子（私たちがつくる持続可能な世界）

《成果》

- ・日本や世界で、どのような問題が起きているのかを調べる中で、2030年の目標達成に向けて、身近なところから、自分達にできることをしていこうという意識が芽生えた生徒が多かった。
- ・レポートにまとめる際、写真・絵・グラフなどを効果的に使って、説得力のある作品を仕上げることができた。
- ・文化学習発表会では、展示見学の際、他の生徒のレポートに興味を持ち、熱心に読んでいる生徒も多く、達成感を得ることができた。

